

GCOE特別講演会報告書

開催日時： 11月4日（火）午後4時30分～6時30分

開催場所： 理学部6号館3階302号室

講師： ネブラスカ・リンカーン大学 教授 David B. Berkowitz

演題： Advances at the Interface of Asymmetric Synthesis and Mechanistic Enzymology

David B. Berkowitz 教授は、有機合成化学と酵素学のふたつの学問分野に精通しており、それらを組み合わせたユニークな研究を展開させている。この分野では、米国でも著名な中堅の化学者の一人であり、他の研究者にインパクトを与えている。今回の講演では、ニッケル等を含む光学活性有機金属触媒を用いて非天然型のアミノ酸を合成する手法を幾つか紹介し、それを酵素学の分野で活用する研究の一端を披露して頂いた。こういった知見はドラッグデザインを行なう上でとても重要な情報が得られるため、そういった可能性についても本講演で言及して頂いた。

大学院理学研究科化学専攻有機化学系研究室（有機化学・有機合成化学・集合有機分子機能）、大学院工学研究科材料化学専攻有機化学系研究室（機能材料設計学・有機反応化学）、化学研究所物質創製化学研究系研究室（有機元素化学）より、教員、ポスドク約10名、学生約25名の参加があった。

